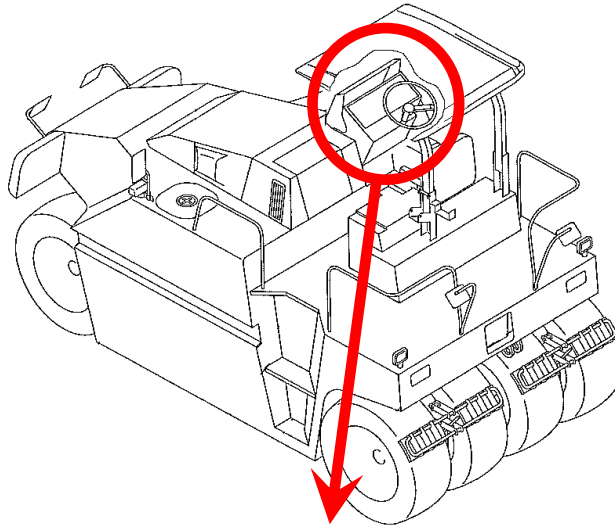


改善箇所説明図

(代表型式:KDP-1TZ1)



駐車ブレーキスイッチ

基準不適合発生箇所

注: は、交換部品を示す。

押しボタン式の駐車ブレーキスイッチにおいて、当該スイッチの製造工程での加工が不適切なため、スイッチ内部の摺動部分の隙間が少ないものがある。そのため、外気温度が低い場合、当該スイッチ本体が温度低下により収縮することで摺動部分の抵抗が増加し、最悪の場合、駐車ブレーキスイッチを押しても駐車ブレーキの解除が出来なくなるおそれがある。

改善の内容:

全車両、駐車ブレーキスイッチを対策品に交換する。

識別 : 押しボタンの内側に青色ペイントを塗布する。